

VIOFO



G1W-S

ドライブレコーダー

取り付け説明書

目次

はじめに	3
電源オン	4
microSDカードの抜き差しについて	5
ブラケットでの設置	6
オプション	7
メニュー表示	7
ビデオメニュー	8
ビデオ設定メニュー	10
静止画撮影メニュー	13
静止画撮影設定メニュー	16
電源オン/オフ	16
ループ録画	16
写真を撮影	16
ファイルへのアクセス、追加、削除	17
緊急録画	18
携帯でのプレビュー	18
仕様	20
顧客サービス	20

はじめに

梱包内容

- G1W-Sドライブレコーダー
- USBケーブル
- USBカーチャージャー
- 吸盤式ブラケット
- シール式ブラケット(3M)
- バックミラーブラケット
- ユーザーマニュアル

特長

- 1080P FullHD 30fps ビデオ録画
- Sony Exmor Sensor IMX323
- F値1.6/広角レンズ145°
- HD 2.7インチスクリーン
- 動き検出とGセンサー
- 内蔵Wi-Fi
- GPSモジュール
- 最大64GBのmicroSDカードをサポート

電源オン

カーチャージャーのミニUSB端子を本機のUSBコネクタに接続します。カーチャージャーのシガープラグを車両のシガーライターソケットに差し込みます。自動車のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入ります。



microSDカードの挿入

microSDカードの金属の端子が本機のモニター側に向くように挿入し、カチッと音がして、所定の位置に収まるまでmicroSDカードを押します。microSDカードの取り出しmicroSDカードを押し込むと、カードがスロットから外れて出てきます。



吸盤式ブラケットでの設置

1. ブラケットを本機上部のブラケットスロットに取り付けます。カチッという音が聞こえるまで押します。
2. ブラケットを取り付ける前に、フロントガラスとブラケットの吸盤の汚れを取ってください。
3. 吸着カップをフロントガラスに平行に押し付けます。
4. ブラケットのヘッドのレバーを引き、フロントガラスに吸盤をしっかりと押し当て、レバーを戻します。ブラケットが所定の位置で固定されていることを確認します。
5. ノブを緩め、本機の位置を調整します。
6. ノブを締め、本機が所定の位置で固定されていることを確認します。

オープニング
ダッシュマウント



シール式ブラケットでの設置

1. ブラケットを本機上部のブラケットスロットに取り付けます。カチッという音が聞こえるまで押します。
2. 接着面から保護シールをはがします。
3. フロントガラスにブラケットをしっかりと押し当て、ブラケットが所定の位置で固定されていることを確認します。
4. ノブを緩め、本機の位置を調整します。
5. ノブを締め、本機が所定の位置で固定されていることを確認します。

調整ノブ



メニューオプション

本体上部のMボタンを押してビデオメニューに表示、もう一度Mボタンを押してメニュー設定に表示します。メニュー選択のナビゲーションには、画面の左側にある「▲」ボタンと「▼」ボタンを押して希望する設定を選択できます。画面右側のRECボタンを押して確定します。Mボタンを押してメニュー表示が終了します。

メニュー項目表示

ボタンは本機の上側：

⏻	電源オン/オフ
M	メニュー/ビデオロック

ボタンは表示画面の両側：

[▲]ボタン	前のファイルを選択 長押しでWi-Fiを有効/無効
[▼]ボタン	次のファイルを選択 マイクを有効/無効
録画ボタン	選択確認/録画を開始/画像を撮影
モードボタン	モード変更



ビデオメニュー

ビデオメニューに表示するには、まず録画を停止後Mボタンを2回押します。Mボタンは本機の上部にあります。カメラがビデオモードになっていない場合は、画面の右にあるモードボタンを押してください。

録画解像度：

録画したビデオの解像度を設定します。本機の解像度：1080p 1920×1080 (30fps)

720p 1280×720 (30fps), WVGA 848×480 (30fps), VGA 640×480 (30fps)

ループ録画

録画時間(ファイル生成時間)を「オフ/1/2/3/5/10」分から選択できます。micro SDカードが挿入されたレコーダーが電源に接続されると、ループ録画が自動的に開始されます。SDカードの容量がいっぱいになると、古いファイルから上書きされていくので、途中で録画が停止することはありません。

ビデオビットレート：

ビデオのビットレートを設定できます。高ビットレートを使用すると、特に高速モーションや高コントラストのシーンを録画するときに、ビデオの画質と滑らかさが向上します。高ビットレートを使用すると、メモリカードで使用可能な録画時間が短くなる可能性があります。低ビットレートを使用すると、メモリカード容量を節約して長時間録画できます。

FOV

レンズの画角を調整します。デフォルトは145°です。

WDR (ワイドダイナミックレンジ)：

WDRをオンにすると、白とびや黒つぶれを補正した録画データを記録することができます。

ISO：

露出 (光量調節) を調節できます。露出値は-2.0から+2.0の範囲です。デフォル

ト設定は0.0です。

動体検知

動体検知機能とは、映像に動きがあった場合、自動的に録画を開始する機能です。動体検知中、60秒間動きを検知しなかった場合、録画が停止し動体検知モードに入ります。

録画な音声

マイクのオン/オフを切り替えます。

録音中にマイクボタン[▼]を押してマイクのオン/オフ変更ができます。

日付表示

録画したビデオに時刻と日付を表示します。

Gセンサー

Gセンサーは衝撃力を測定し、ループ録画の対象にならないようにファイルが自動的にロックされます。低く設定することをお勧めします。

ナンバープレート

録画したビデオに車番号を表示します。

ビデオ設定メニュー

Wi-Fi

Wi-Fiオン/オフを設定します。[▲]ボタンを3~5秒間長押しすると、Wi-Fiが有効になります。

GPS

GPS機能のオン/オフを切り替えます。GPSモジュールは、車速と位置情報を記録するために使用されます。オフにすると、レコーダーは車両の速度と位置を記録せず、日時を自動的に同期しません。ビデオを再生し、GPSの軌跡と速度を表示する場合、「Dashcam Viewer」プレーヤーを使用してください。

GPS情報スタンプ

録画したビデオにGPS情報を表示します。

速度単位

キロメートル/時 (KMH) とマイル/時 (MPH)。

日/時刻

システムの日付/時刻を設定します。

タイムゾーン

現在のエリアタイムゾーンを設定します。(日本GMT+9:00)

注意：手でサマータイムを調整しなければなりません。

自動電源オフ

3/5/10分から選択できます。

電子音

ボタンの音と電源オンの音をオンまたはオフにすることができます。

言語

各種言語に変更可能です。(英語、中国語、フランス語、日本語など)

テレビでビデオを再生する

AV出力端子でHDMIケーブルをカメラに接続します。設定メニューからTVモードを選択できます。ユーザー使用環境に応じてNTSC (National Television System Committee) またはPAL (Phase Alternate Line) が選択できます。

画像回転

この機能をオンにすると、ホスト画面表示と録画ビデオが180度回転します。

OSD

画面表示情報をオン/オフにします。

フリッカー

地域の使用電圧に応じて周波数を調整してください。

LED

LEDランプオン/オフ

スクリーンセーバー

何の操作も行わないと3分後にデフォルトで画面が黒くなります。

モデル情報スタンプ

録画ビデオにカメラモデルを表示します。

フォーマット

Micro SDカードのすべてのデータを削除します。注意：カードをフォーマットした後、すべての情報が削除され、回復することはできません。フォーマットする前に、必要なファイルをすべてバックアップしてください。

デフォルト設定

デバイスを出荷時設定に復元します。

バージョン

レコーダーの現在のファームウェアバージョンを表示します。

静止画撮影メニュー

静止画撮影メニューに表示するには、カメラモード（画面の左上にカメラアイコンが表示されます）になるまで画面の右にあるモードボタンを押し、次にカメラの上にあるMボタンを2回押してください。

キャプチャモード

[REC]ボタンを押して[キャプチャモード]オプションを選択してください。画面左側の「▲」「▼」ボタンを使用して、希望の撮影モードを選択します：シングル、2Sタイマー、5Sタイマー、10Sタイマー。変更を行うにはRECボタンを押します。この設定では、RECボタンを押した後にユーザーが画像を取り込むための時間を増やすことができます。

解像度

録画したビデオの解像度を設定します。解像度：3M, 2MHD, VGA, 1.3M, 12M, 10M, 8M and 5Mから選択できます。

連写機能

連写機能を有効にすると、カメラは1秒間に3枚撮影することができます。メニューから連写を選択し、画面の左側にある「▲」「▼」ボタンを使用してオンまたはオフを選択し、RECボタンを押します。

画質

画質設定では、一定量の光をレンズの単位面積を通過させることで画質を調整できます。解像度を上げると、Micro SDカードに書き込まれるファイルサイズが大きくなります。設定は高、中、低に設定できます。画面左側の[▲]および[▼]ボタンを使用してメニューから[画質]オプションを選択し、[REC]ボタンを押します。

シャープネス

メニューから[鮮明度]を選択し、画面の左側にある[▲]および[▼]ボタンを使用して[ストロング]、[標準]、[ソフト]を選択し、[REC]ボタンを押します。

ホワイトバランス

[ホワイトバランス]オプションを選択し、[▲]ボタンと[▼]ボタンを使用して[オート]、[晴天]、[曇天]、[タングステン]、または[蛍光灯]を選択します。オートでは、設定は照明の変化に合わせて調整されます。晴天では、曇りの状態に対する曇りの設定と同様に、設定は日中に撮影された映像をより明確にします。蛍光灯の設定は室内画像に明るさと暖かさを追加するのに対し、タングステンモードは基本的な室内使用に最適です。希望のオプションが選択して、RECボタンを押します。

カラー

[カラー]を選択し、[ノーマル]、[白黒]、[セピア]を選択します。希望のオプションが選択して、RECボタンを押します。

ISO

ISO設定は、入ってくる光の許容量を増減させることができ、メニューからISOを選択してアクセスすることができます。特定の照明条件では、ISO設定を高くするとノイズが発生する可能性があります。オート、100、200、400から希望の項目を選択して、RECボタンを押します。

シェイク (手ブレ補正)

物理的な干渉が発生したときに画像を安定させることができます。オンまたはオフを選択してRECボタンを押します。

日付表示

録画したビデオに時刻と日付を表示します。

静止画撮影設定メニュー

9ページで紹介したビデオ設定メニューを参照してください。

電源オン/オフ

本機が電源に接続されて車が始動すると、レコーダーは自動的にオンになり、録画を開始します。エンジンを切ったり、車の電源を切ったりすると、レコーダーは録画を停止してオフになります。電源ボタンを長押しして、本機の電源をオンまたはオフにします。

ループ録画

micro SDカードが挿入されたレコーダーが電源に接続されると、ループ録画が自動的に開始されます。

録画時間(ファイル生成時間)を「1/2/3/5/10」分から選択できます。

micro SDカードの容量がいっぱいになると、古いファイルから上書きされていくので、途中で録画が停止することはありません。

ループ録画ファイルはmicro SDカードに保存されます。\\DCIM\\MOVIEフォルダ

写真を撮る

G1W-Sで写真を撮るには、MODEボタンを1回押します。画面が小さく表示され、カメラアイコンが画面の左上に表示されます。画面を表示するにはRECボタンを押します。写真はSDカード：\\DCIM\\Photoフォルダに保存されます。

ファイルへのアクセス、追加、削除

micro SDカードのファイルを表示するには、MODEボタンを2回押し、再生メニューに入ります。ビデオと写真をナビゲートするには、画面の左側にある「▲」ボタンと「▼」ボタンを使用します。

ファイルを削除または保護するために、Mボタンを押します。ファイルを保護すると、現在の画像をロックまたはロック解除に設定できます。[すべてロック]または[すべてロック解除]オプションを選択すると、Micro SDファイル全体が選択されます。ファイルがロックされると、キーアイコンが画面の中央上部に表示され、ファイルへの変更が無効になります。

コンピュータでカメラのファイルにアクセスするには、本機をUSBでコンピュータに接続して[マイコンピュータ]に移動します。デバイスはリムーバブルディスクとして表示されます。各フォルダには、デバイスのmicro SDカードに保存されているファイルが含まれています。これらのファイルは、必要に応じて移動、削除、ドラッグ/ドロップ、またはコピー/貼り付けができます。

緊急録画

自動緊急録画

録画中に衝撃を感知すると、自動で録画しているファイルをロックします。ロックされたファイルは上書きされません。

手動緊急録画

録画中に本体上部の[M]ボタンを押すと、現在録画中のファイルがロックされます。ロックされると、ファイルは上書きされません。

注意:

衝突感度はメニュー設定->「衝撃感度」オプションで変更できます。ロックされたファイルはSDカードに保存されます：DCIM \ Movie \ RO

携帯でのプレビュー

VIOFOアプリを使用すると、レコーダーの映像をスマートフォンから確認できます。

本体内の各種パラメータを設定する事も可能です。

Wi-Fiがオンになっていると、レコーダーはAPPからのみパラメータの変更を行うことができます。

システム設定でWi-Fiをオンまたは[▲]ボタンを長押しします。

Wi-Fiがオンになると、Wi-Fiアイコンと初期パスワードが画面に表示されます。

携帯でレコーダーを接続する

- Android携帯でGoogle PlayまたはiPhoneでApp Storeを開きます。
- VIOFO APPをダウンロードしてインストールします。
- VIOFO APPを立ち上げます。
- システム設定でWi-Fiをオンまたは[▲]ボタンを長押しします。
- アプリのヒントに従ってレコーダーを接続してください。

仕様

ビデオ解像度	1080p 1920×1080 (30fps); 720p 1280×720 (30fps) WVGA 848×480 (30fps); VGA 640×480 (30fps)
イメージセンサー	Sony IMX323
F値	1.6
広角	145°
画面サイズ	HD 2.7インチスクリーン
ループ録画	サポート
動き検出	サポート
Wi-Fi	内蔵Wi-Fi
Gセンサー	サポート
GPSロガー	サポート
ビデオ圧縮フォーマット	H264ビデオコーデック／MP4形式
保存モード	microSDカード - 最大64GB
外部電源	ミニUSB 5ピンインターフェース／USB 5V

カスタマーサービス

カスタマーサービス

12ヶ月保証

生涯技術サポート

Support@viofo.com